

(みゃくり)

脈理検査装置

LSC-5100

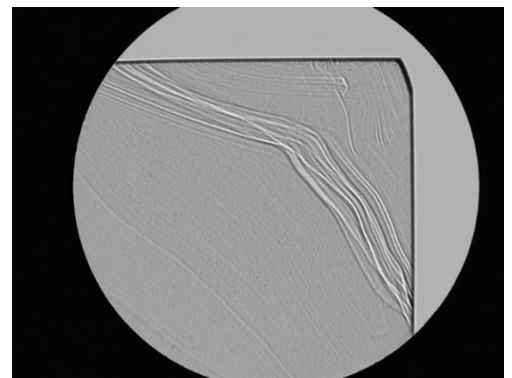
- ✓ 光学素子における脈理(不均一な部分)の検査
- ✓ 異物、気泡および表面キズや研磨痕の検査
- ✓ オレンジピール(ミカン肌)等の研磨ムラの検査にも最適

光学部品の品質管理に最適

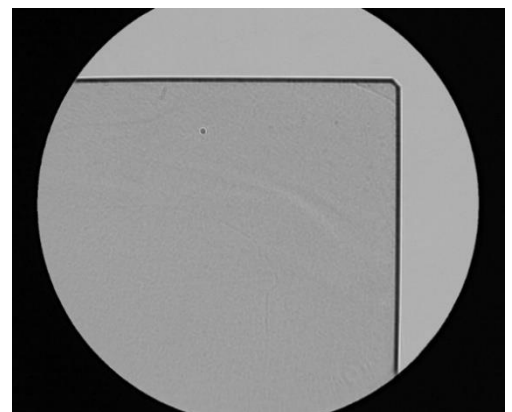
■ 装置外観



■ 観察事例 ~ IR カット色ガラスフィルタ



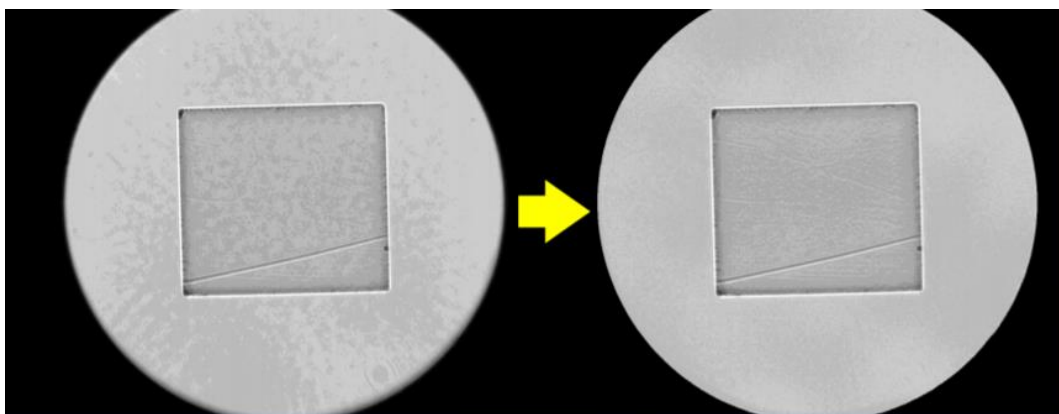
大きな脈理



オレンジピール(ミカン肌)

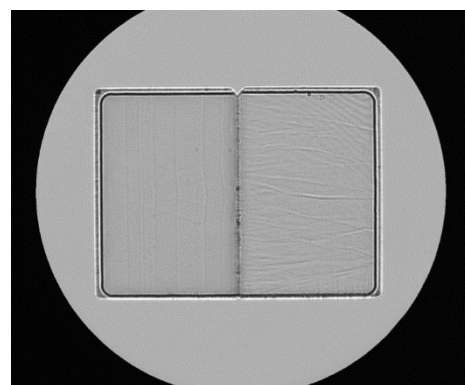
■ 特徴

- ✓ 専用ソフトウェア Clear Back にて、装置内の光学素子に起因する斑模様を解消。
- ✓ 良品限界レベルの欠陥の判定が容易になり、試料検査の時間短縮に繋がります。



■ 仕様

項目	脈理検査装置 LSC-5100
検査方式	シャドウグラフ法
観察範囲	約 φ 45mm
試料配置 スペース高さ	約 100mm
光源	高輝度 青色 LED
測定に使用する波長	450~465nm
有効画素数	1080(H) × 824(V)
調光機能	ボリューム調光
外観寸法(本体)	横置き(標準) W1030 × D160 × H205mm 縦置き(オプション) W380 × D455 × H1245mm
重量(本体)	29kg
構成	本体 / PC / ケーブル
付属品	試料台 / 本体カバー
オプション	縦置きスタンド(重量:10kg)
使用環境	摂氏 10~35 度 湿度 20~80%(結露なきこと)
電源	AC100-240V, 50/60Hz, 消費電力 7W
モニタ最大解像度	1920 × 1200 (24 インチワイド)
対応 OS	Windows10(64bit) Japanese / English



水晶波長板の脈理

■ 主な検査対象

- ・水晶波長板
 - ・光学フィルター
 - ・光学レンズ
- (平行基板以外は屈折液につけて観察)

■ 試料について

測定波長である 450~465nm を透過する試料に限ります。

また、透過率が低かったり、拡散により不透明になる試料は検査できません。

- ✓ 本リーフレットの製品以外にも様々な検査器がありますので、お気軽にご相談ください。
- ✓ ショールームにて、様々な製品を間近にご覧頂き、検査、測定のデモンストレーションを体験して頂くことができます。

